

# ノルディッククラシカル、フリー 馬場 貫禄の連覇

全日本学生チャンピオン大会(経営3・中野立志館高)が両種目で優勝した。10キロクラシカルは音威子府村チセネ・シリクロスカントリ1コース

場直人(経営3・中野立志館高)が両種目で優勝した。10キロクラシカルは2位と約15秒差の28分42秒7で、15キロフリーは約40秒差の38分55秒7でゴール。馬場は前回大会で

を成し遂げた。昨年春からシヨナルチームのBチームに参加している馬場。国内に限らず海外遠征でも経験を積み、そこで得た刺激が彼をいっそう成長させた。大会を振り返り、「こ

と、そして学生で一番にされたことはとてもうれしかった。これまでよりも技術が向上したこと、レース中に常に試合運びを意識するように心がけたことが連覇につながったと思う」と語った。「今大会で自信がついたと同時に3月のインカレに向けて、いいイメージを持つことができた。」

U23世界選手権が1月末からスイスで行われるの標。国内でもまた大会で、そこでも表彰台に立つ残っているの、一つで

も多く優勝したい」と意気込みを語った。(白鳥順也・経済1)

シングルスと団体戦

郡山、安藤 2種目で優勝

卓球・フィンランドと順当に勝ち進む。決勝とができず苦手意識があったが、試合開始直後から戦術を組み立てられ

## グレコ63kg級 松井が準優勝

全日本レスリング選手権 12月20〜23日、世田谷区・駒沢体育館



「次こそは優勝したい」と語る松井=撮影・飛田翼(文3)

男子のグレコローマンスタイル63kg級で松井涼(商4・岐阜工高)が準優勝を果たした。井ノ口選手(自衛隊体育学校)との決勝は第1ヒリオドを7-0で終え、勝利は確実かと思われたが7-9で逆転負けを喫した。

「いつも通り、得意の首投げをうまく使うことができた。低めの姿勢での攻防が弱点だと改めて気付かされた」と大会を振り返った。卒業後はバイテックホールディングスに所属し、レスリングを続ける

ことが決まっております、引つ張る存在になりました」と前を見据えた。(藤森峻祐・文2)

日本学生連盟代表として郡山北斗(経営3・関西高)と写真、安藤みなみ(商3・慶誠高)が派遣され、そろって男女シングルス、団体戦で優勝した。

前回大会で優勝を経験している郡山は「大会の雰囲気はつかんでいた」

最短で1部に復帰

関東大学アメリカンフットボールリーグ戦1、2部入れ替え戦12月17日、調布市・アミノバイタルフィールド

2部リーグ戦を制した専大GREEN MAC HINEは、1部BIG 8で7位の一橋大との入れ替え戦に19-14で勝利

## 松雪が3位

フリースタイル86kg級では、松雪泰成(商2・星城高)が2年連続で3位に入賞した。

準決勝の対戦相手は昨年と同じ松坂選手(自衛隊体育学校)。「地方の差が出てしまった」と語るように、思うような攻撃ができず、悔しい結果となった。

「ポイントが奪えるように技術を向上させ、4年生とともにチームを

2月9日に開幕する平昌冬季五輪の日本代表に、スキー部OGの小野塚那さん(平22商、石打丸山クラブ)と写真、スピードスケート部OB

土屋良輔さん(平29経営、メモリード)の2人が選出された。

平昌冬季五輪選考会での土屋さん=撮影・斉藤葵(商4)

小野塚さんはフリースタイル女子ハーフパイプらフリースタイルに転向し2大会連続で出場すると、ソチ五輪で銅メ

ダルを獲得。2017年の世界選手権では日本勢初となる金メダルに輝いており、今大会でも活躍が期待される。初出場となる土屋さんは5000m、チームパシュート、マススタートの3種目で代表入り。長距離を得意としており、12月の日本代表選考競技会では5000mで2位、1万mで1位。日本記録を保持する1万mは

日本の出場枠がなく残念ながら出場できないが、2016年のワールドカップで日本男子初の優勝に貢献したチームパシュートでメダル獲得を狙う。

代表選考会後の記者会見で「初めて出場するのでオリピックがどういうところなのかを自分の目で見てたくさん学ぶ」と語った。(飛田)

## 平昌五輪代表

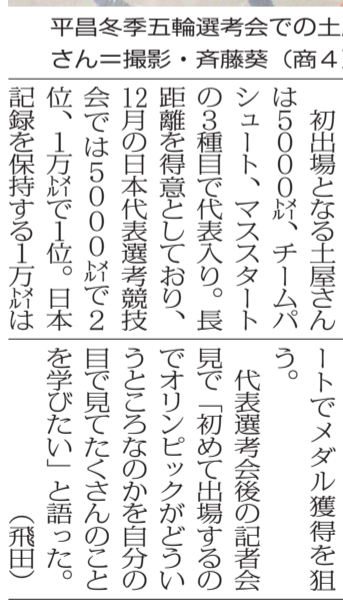
## 小野塚さん フリースタイルスキー 土屋さん スピードスケート

# 専大スポーツ

No. 381

大会結果 予定は体育会ホームページ(専大ホームページ「スポーツ」からアクセス)を確認ください  
専大スポーツ編集部 web(http://sensuppo.web.fc2.com/) 大会結果を配信しています

10キロクラシカルでトップを快走する馬場



入れ替え戦に勝利し、1部復帰を喜ぶ選手たち=撮影・福井彩乃(文3)